

○「東京都保健医療計画」では、「東京都地域医療構想」の実現に向けた、病床の機能分化及び連携を推進するための取組指標として、以下の2つの指標を設定。

(「東京都保健医療計画(平成30年3月改定)」 P.52)

各指標の設定目標と令和2年度実績

項目	指標名	策定時	目標値	令和2年度実績	達成状況	出典
東京の将来の医療(地域医療構想)	退院調整部門の設置数及び割合	346病院 58.7%	増やす 上げる	374病院 68.6%	A	令和2年度病床機能報告 ※退院調整部門は令和2年7月1日時点、病床稼働率は令和元年7月～令和2年6月の実績
	病床稼働率(病床機能別)	高度急性期：88.1% 急性期：82.3% 回復期：88.4% 慢性期：89.8%	上げる	高度急性期：92.2% 急性期：80.6% 回復期：86.3% 慢性期：96.5%	B	

<評価基準>

A：達成している B：概ね達成している C：やや達成が遅れている  
D：達成が遅れている -：その他

達成状況の評価について

「退院調整部門の設置数及び割合」は、令和2年度実績は計画策定時に対して数の増加、割合の上昇がみられることから、「A」(達成している)とした。

「病床稼働率(病床機能別)」は、急性期・回復期の割合がやや低下しているものの、高度急性期・慢性期は大きく向上しているため、「B」(概ね達成している)とした。